

**グローバル化・人口減少社会における  
岡山の新たな発展方策について**

～ 地方から国を変える20の岡山モデル ～

[ 提 言 ]

(ダイジェスト版)

平成23年 6 月17日

おかやま発展戦略会議

## 1 提言の意義等

- ・人口減少社会、超高齢社会においては、従来どおりの方法では持続的な発展は望めなくなっている一方で、経済のグローバル化が急速に進展している中、本県が将来にわたり発展し続けていくための新たな方策について検討した。
- ・また、東日本大震災は、今後の国の在り方や産業構造等に大きな変化をもたらすことから、その影響についても検討を加えた。
- ・地方分権が進展する中、岡山県が取るべき戦略は、時代の潮流を踏まえるだけでなく、自らの持つ資源を十分に活用したオリジナリティが必要となる。
- ・同時に、地方から国を変えるという気概を持つことも必要であり、このような大胆な戦略モデルの提案は、岡山のイメージを強力に発信することにもつながる。
- ・このような観点に立ち、グローバルとローカルの両方の視点から、岡山県の取り組むべき4つの戦略と20のプロジェクトを、「岡山モデル」として提言する。

## 2 戦略構築の視点

### ①アジア経済

- 進出先としてのアジア
- 市場としてのアジア
- 競争相手としてのアジア
- 世界に通用する人材の育成 <⑤ 人材育成に再掲>

### ②環境・新エネルギー

- 新エネルギー関連市場の獲得
- 新エネルギーの地産拡大
- 環境に優しいシステムの開発
- 環境技術の輸出産業化

### ③医療・福祉・健康

- 医療分野におけるニーズの多様化への対応
- 最先端技術を用いた先進的な医療・介護サービスの提供
- 医療の先進性を生かした岡山ならではの技術革新の促進
- 健康をキーワードとする産業の育成
- 国際的に活躍できる医療人材の育成 <⑤ 人材育成に再掲>

### ④中山間・農林水産

- 「産業としての農業の育成」と「地域を守る農業の支援」への二分化
- 岡山の歴史と心がこもった「岡山ブランド」の確立
- 林業の持つ環境貢献に着目したビジネス展開
- 中山間地域を維持させる新たな産業の育成
- 地域をリードする人材の育成 <⑤ 人材育成に再掲>

### ⑤人材育成

- 世界に通用する人材の育成
- 国際的に活躍できる医療人材の育成
- 地域をリードする人材の育成
- シニア人材の活用

### ⑥東日本大震災の影響

- 災害に強い県土など岡山の安全性を生かした企業誘致
- 災害時の広域医療救援体制の整備
- 新エネルギーによるエネルギーセキュリティの確保

### 3 戦略の概要

#### 戦略Ⅰ 時代の変化を先取りし、岡山が産業のグローバル化をリードする

これからの産業政策は、アジアを中心とする新興国の成長やFTA・TPPの議論を真正面から捉えたものでなければならない。このような観点に立ち、岡山が産業のグローバル化をリードしていく。

- 1 県内企業のグローバル戦略の支援
- 2 人材集積と強みを生かしたグローバル企業の誘致
- 3 次世代モデルコンビナート構想
- 4 ものづくり産業の競争力強化
- 5 産業としての農業・林業の育成
- 6 対アジア環境ビジネスの創出

#### 戦略Ⅱ 岡山の強み・特性を生かし、岡山ならではの新たな産業を創出する

環境・新エネルギー、医療・福祉・健康など、今後、市場の急速な拡大が見込まれる分野において、岡山の強みを生かした新たな産業を創出するとともに、中山間地域等の特性を生かし、ビジネスの芽を育てていく。

- 7 低炭素型ビークル・フロントおかやまの形成
- 8 晴れの国・グローバルな健康拠点の形成
- 9 世界をリードする標的医療拠点の形成
- 10 国の制度を変える岡山発！医療・介護システムの創出～HALう・ら・ら構想～
- 11 中山間地域の魅力活用ビジネスの展開
- 12 中山間地域におけるスモールビジネスの育成

#### 戦略Ⅲ 次代の発展を担う多様な人材を育む「人材立県おかやま」を目指す

グローバル化への対応をはじめ、これからの岡山の発展を担う人材の育成は急務である。特に、人材の多様性(ダイバーシティ)が活力や発展の源であるとの考えに立ち、多様な人材が集う「人材立県おかやま」を目指す。

- 13 世界に通用する英語力を持ち岡山から世界にはばたく人材の育成
- 14 産業のグローバル化を支える人材の確保
- 15 アジアにおける医療人材育成拠点の形成
- 16 女性がさらに活躍できる岡山づくり
- 17 技術・技能等を生かして活躍するシニア世代の倍増

#### 戦略Ⅳ 東日本大震災の影響を見据え、岡山県としての役割を果たす

未曾有の国難となった東日本大震災からの復興は、国民が総力を挙げて取り組まなければならない課題であることから、災害が少ないなどの特徴を最大限に生かし、岡山県として果たすべき役割を果たす。

- 18 東日本大震災の影響を見据えた岡山ネクストプロジェクト
- 19 中四国グローバル救援活動拠点・おかやまの形成
- 20 岡山版セーフティ・ニューディールの推進

### 4 進め方

- 1 県内外への発信
- 2 産学官民の連携等
- 3 総合的推進組織の設置